

# 2019 年度 パワーアカデミー研究助成

## 「萌芽研究」募集要項

### 1. パワーアカデミー研究助成の趣旨

パワーアカデミーは、産学が共通のビジョンのもとに連携し、電気工学分野の研究、教育を全国的に支援することにより、電気工学分野の一層の発展に寄与することを目的としています<sup>(\*1)</sup>。パワーアカデミーでは、電気工学分野における産業界の中長期的な課題に対応したパワーアカデミー研究マップ<sup>(\*2)</sup>に基づき、2009 年度から大学や高等専門学校での研究に対する助成を行っています<sup>(\*3)</sup>。

(\*1) パワーアカデミーとは : <http://www.power-academy.jp/about/>

(\*2) パワーアカデミー研究マップ : <http://www.power-academy.jp/future/map/>

(\*3) パワーアカデミー研究助成採択一覧 : <http://www.power-academy.jp/future/rg/jr/archive.html>

### 2. 萌芽研究の概要

パワーアカデミー研究マップに関連した電気工学分野の将来展開を見据えた研究を萌芽研究と位置付け、若手研究者による研究を積極的に支援します。個人で研究を遂行する「個人型」、異なる専門分野との連携を重視する「チーム型共同研究」、助成金額の 50 % までをリサーチアシスタント給与とすることにより博士課程学生を経済的に支援する「博士課程学生枠」の 3 つの枠組みがあります。

### 3. 公募内容

	個人型	チーム型共同研究	博士課程学生枠
応募資格	日本国内の大学または高等専門学校に所属する常勤の教員 <sup>(*4)</sup> もしくは日本国内の大学の博士後期課程に在籍する学生	日本国内の大学または高等専門学校に所属する常勤の教員 <sup>(*4)</sup> もしくは日本国内の大学の博士後期課程に在籍する学生で、異なる専門分野に従事する複数人（最大 5 人）からなるチーム	2020 年度に日本国内の大学の博士後期課程に在籍中あるいは在籍予定 <sup>(*5)</sup> で、リサーチアシスタントとして雇用されることができ、研究期間にわたって本研究助成による研究を継続できる学生
助成金額	上限 100 万円/人	上限 100 万円/人 チーム内の打合せや実験等の費用として別途 20 万円/人を加算します	上限 100 万円/人 助成金額の 50 % を上限にリサーチアシスタント費用として計上してください
助成件数	個人型とチーム型共同研究とを合わせて 15 件程度 (チーム型共同研究は 1 チームを 1 件と見なします)		5 件程度
研究期間	1 年間 (2020 年 2 月 ~ 2021 年 3 月) または 2 年間 (2020 年 2 月 ~ 2022 年 3 月)		原則 1 年間 <sup>(*6)</sup> (2020 年 2 月 ~ 2021 年 3 月)

(\*4) 教授、准教授、講師、助教、助手

(\*5) 博士後期課程を受験する者あるいは受験する予定の者

(\*6) 研究を遂行する上で必要であり、かつ、一定の条件（日本学術振興会の特別研究員などに採択されていない、大学側で研究期間の変更が可能、引き続き博士後期課程に在籍している等）を満たす場合、事務局への申請により 2 年間への延長が可能

- 応募申請書は日本語で記載してください。
- 応募は1人1件とします。チーム型共同研究の共同研究者としての応募も1件と見なします。
- 特別推進研究と萌芽研究の両方に応募することは可能ですが、採択はどちらか一方となります。
- これまで特別推進研究や萌芽研究に応募・採択された方も応募することは可能です。ただし、これまでに採択された案件と明確に切り分けができる研究内容での応募をお願いします。
- 他の研究助成や奨学金に採択されることにより、本研究助成の採択を採択後に辞退することは認めません。本研究助成としては、他の研究助成や奨学金と重複して受給することを妨げるものではありません。
- 他の研究助成や奨学金にも応募・採択されている学生は、本研究助成と重複して受給することに問題がないことを十分に確認してください。特に、日本学術振興会の特別研究員（DC1・DC2）については、研究奨励金および特別研究員奨励費以外の資金援助と重複して受給することに制限が設けられています。日本学術振興会の特別研究員と本研究助成の博士課程学生枠（リサーチアシスタント費用）とを重複して受給することは認められていませんのでご注意ください。
- チーム型共同研究に博士課程学生のみで応募する場合は、必ず指導教員の了解を得てください。
- 博士課程学生枠に応募する場合は、所属する学校でリサーチアシスタントとしての雇用が可能であることを申請者と指導教員とで十分に確認してください。リサーチアシスタントとしての雇用が不可である場合は、個人型への応募を検討してください。
- 研究助成は寄附金（奨学寄附金）で実施します。助成金をできる限り研究に充当していただくため、必要経費における間接費用（オーバーヘッド）の計上は認めません。

#### 4. 選考方法

若手研究者を積極的に支援するという観点を含む以下の着目点に基づき、パワーアカデミーが厳正かつ公平に選考します。その際、必要に応じて研究内容等に関するヒアリングをお願いする場合があります。

	個人型	チーム型共同研究	博士課程学生枠
	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 異なる専門分野や他校の研究者との連携となっているか。</li> </ul>	—
選考着目点	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 研究内容が電気工学分野の将来展開を見据えたものとなっているか。</li> <li>● 新しい技術・手法・研究領域を生み出す可能性を提案しているか。あるいは、独自の研究領域により、従来の技術・手法からの飛躍的な進歩が期待できるか。</li> <li>● 期間と費用の制約がある中で、研究計画や研究体制が研究目的や研究目標を達成しうるものとなっているか。</li> </ul>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 応募時点で45歳以下の准教授、講師、助教、助手からの応募を4分の3以上採択する。</li> </ul>		—

なお、応募者の個人情報、知的財産に関する情報等に配慮し、選考の経過や内容、他の応募者に関する事項等への照会には応じられませんのでご了承ください。

## 5. 留意事項

予め、応募者には以下の事項をご了承いただいていることとします。

- 研究助成開始時に研究の内容や方向性に関する相談・質問を受け付け、メールベースでパワーアカデミー構成企業・団体<sup>(\*7)</sup>とのコミュニケーションを行います。
- 研究助成終了時に最終報告書の提出をお願いします。提出時期は、研究期間が1年間の場合は2020年12月頃、研究期間が2年間の場合は2021年12月頃となります。
- 研究助成終了時の成果報告会(電気学会全国大会に合わせて開催予定)にて成果報告をお願いします。なお、成果報告会で特に優れた研究を発表された若干名に対して、「パワーアカデミー萌芽研究優秀賞」を授与します。
- 学会発表や論文投稿を行う場合には、発表や論文の中にパワーアカデミー研究助成による研究である旨の記載をお願いします。
- 本研究助成により発生した知的所有権は、大学・高等専門学校側に帰属するものとします。
- 本研究助成に採択された方は、パワーアカデミーホームページの研究助成採択一覧に研究者氏名、研究概要、研究成果等を掲載させていただきます。
- 本研究助成に応募された方は、パワーアカデミーメールマガジンに登録させていただきます。登録の解除を希望される方は、メールマガジンに記載の方法により手続きをお願いします。
- 本研究助成に応募・採択された方には、研究助成やパワーアカデミー活動に関するご協力(アンケート等)をお願いしております。
- 産学連携の促進には産学間の情報共有が重要であることから、研究成果や最終報告書をパワーアカデミー構成企業・団体に開示させていただきます。ただし、知的財産の観点(例えば特許の出願)等で支障がある場合には、その取り扱いを協議します。
- パワーアカデミーが必要と認めた場合、助成金の支出記録の提示をお願いすることがあります。
- 応募申請書から得た個人情報および研究情報は、パワーアカデミーの個人情報保護方針<sup>(\*8)</sup>に基づき、研究助成の選考、採択、実施に関する業務の必要な範囲で使用します。

(\*7) パワーアカデミー構成企業・団体 : <http://www.power-academy.jp/about/abo00110.html>

(\*8) パワーアカデミー個人情報保護方針 : <http://www.power-academy.jp/privacy/>

## 6. 応募方法

応募申請書のフォーマットをパワーアカデミーホームページからダウンロードし、必要事項をご記入の上、パワーアカデミー事務局まで電子メールでご提出ください。応募申請書の最後にアンケートがありますので、忘れずにご記入ください。

応募締切	2019年8月23日(金) 15:00
応募申請書フォーマット	2019_houga_oubo.docx
応募申請書提出先	<a href="mailto:pa19koubo@fepc.or.jp">pa19koubo@fepc.or.jp</a> 応募申請書はファイル容量5MB以下のWordファイルとしてください

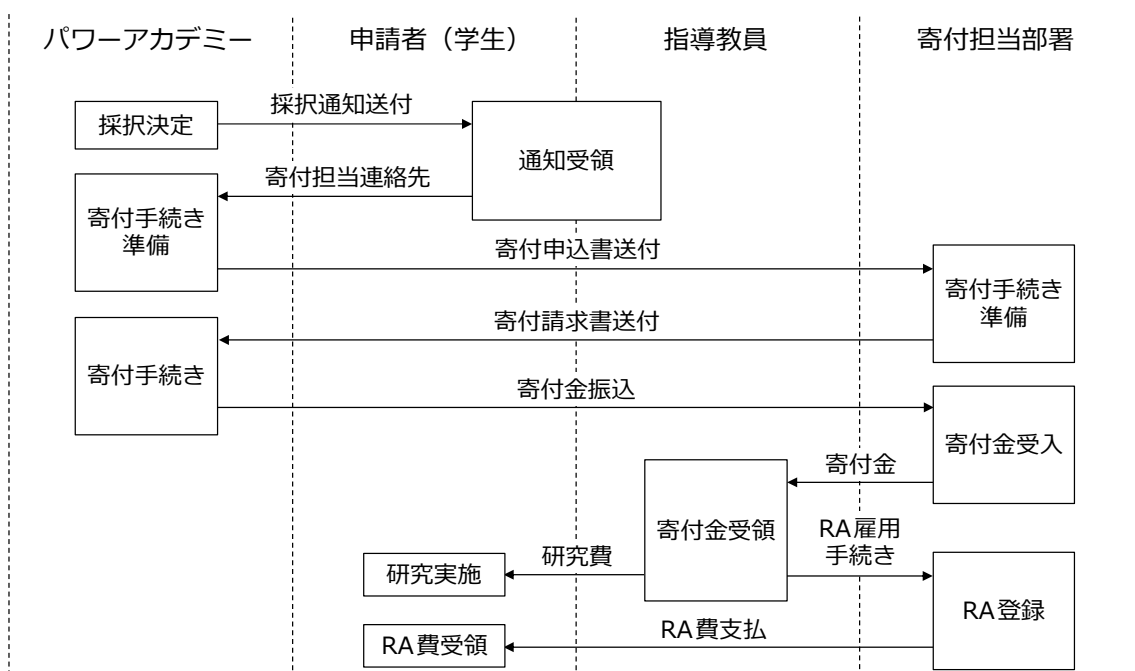
- 応募申請書の受領から 3 営業日以内に、研究代表者へ受付完了の連絡を電子メールでお送りします。受付完了の連絡がない場合には、応募不受理となることがありますので予めご了承ください。
- 応募申請書のファイル容量が 5 MB を超える場合には、パワーアカデミー事務局で電子メールを受信することができません。応募締切までに応募申請書を受領できなかった場合には、応募不受理となることがありますので予めご了承ください。

## 7. 選考結果の通知

選考結果は 2019 年 12 月下旬に全応募者に通知します。

## 8. 採択決定後の諸手続き

- 採択となった件名については、申請者（研究代表者と共同研究者それぞれ）の大学または高等専門学校の寄付担当部署と手続きを行います。
- 担当部署との手続き完了後、各校の寄附金口座への振り込みは 2020 年 2 月下旬を予定しています。
- 博士課程学生枠におけるリサーチアシスタント（RA）関連の手続きについては、以下のフローを基本とします。寄付手続きの窓口は指導教員をお願いしております。



## 9. 問い合わせ先

パワーアカデミー事務局 研究助成担当

〒100-8118 東京都千代田区大手町 1-3-2 経団連会館 16F

TEL : 03-5221-1451 (受付時間 : 平日 9:00 ~ 15:00)

E-mail : [pa19koubo@fepc.or.jp](mailto:pa19koubo@fepc.or.jp)